完要市議会 議長 飯 田 吉 則 様

予算決算常任委員会 委員長 大久保 陽一

「おでかけ市議会」報告書

令和4年4月25日に実施しました予算決算常任委員会の「おでかけ市議会」について、下記のとおり報告いたします。

記

1.開催年月日	令和4年4月25日(月)	
	午後2時00分 ~ 午後3時40分	
2.開催場所	宍粟市役所 1階 市民ロビー	
3.出席委員	予算決算常任委員会委員13名および議長	
4.欠席委員	1名(八木 雄治 委員)	
5.参 加 者	団体名	未来へつなぐ新病院を考える市民の会
		共同代表 中島秀志 船元哲夫
	参加人数	9名
	傍聴者	3名
6.意見交換を行った目的	将来にわたって経営が成り立つ「持続可能な病院	
	を求める」に関して	
	① 新病院整備に係る手続きが不適切である	
	② 新病院整備に係る基本計画の内容が不適切で	
	ある	
7.意見交換会で出された主な意見(要約)		
団体からの意見		委員会としての考え方
主張・訴え		疑義・質問に対して
① 新病院整備に係る手続きが不適切		
である。		*本日のおでかけ市議会(意見交
(1)議会内(各種委員会)での議論		換)では、市民の意見に耳を傾ける
が十分でない。		場として開催させていただきますの
(2) 基本計画策定後、住民への説明		で、委員個々の考え方を発言するこ

がないまま議会で決定していしとは控えさせていただきます。 る。

- (3) 議会決定後も市長はじめ各議員 は市民に対して説明責任を果た していない。
- (4) 宍粟市自治基本条例に違反して いる。(第3条、第5条、第26 条違反)

② 新病院整備に係る基本計画の内容 | 委員会からの意見(回答) が不適切である。

(1) 病床数が不適切である。 現状の稼働率と今後の人口減少 を鑑み、130~140床程度がベタ 一である。

(2) 一床当たりの延べ面積が不適切 である。

100床以上~200床未満の病院 であれば86㎡⇒70㎡が適切であ る。

- (3) 建築単価が不適切である。 495千円/㎡⇒400千円/㎡が適 切である。
- (4)総額が不適切である。

1) 2) 3) を乗じて計算した 場合、124億⇒80億円前後での建 築がベターである。

- (5) 収支シミュレーションが不適切 である。
 - ・収益(売り上げ)が努力目標だ けであり、数字的根拠がない。
 - ・様々な状況を想定したシミュレ ーションがない。

③ 主な疑義や質問事項

(1) 新病院整備にかかる基本計画案

(1) 病院からは、入院病床数が決定 し、整備規模も固まった為、設 計業務の所要額の積算が可能と なった。

病院の設計業務は技術的に高度 であり、専門的な知識が要求され る業務であり、病院建設に実績の ある事業者から提出された技術提 案に基づいて仕様作成する方が優 れた成果を期待できる業務であ る。

契約相手の決定方法としてはプ ロポーザル方式が適切と判断し た。

令和4年度に設計業務の締結を 行い円滑に業務を進めていくに は、10月補正予算として上程さ せていただく必要があると判断し たところである。という議論が 12月の議会でなされ、また、こ の時期に関しては、県の担当部局 からも総合病院が特定中核病院の 指定を受けており、地域医療の根 幹をなす重要な病院であり、今回 の移転建て替えの内容も地域医療 が先般議会に提出され、議会からも意見を出し、回答もまだ記の中、基本では、 画案に対し、議会意見やパイントを実施してそれをもって、 なまえ策定し、それをもってまるです。 なぜこのタイミングだったのか。

(2) 新病院整備に関わる手続が、宍 粟市の自治基本条例に反してい るのではないか。 構想の方向性に合致しているとの 見解を受けるところです。

また、地域医療構想との整合性については、基本構想基本計画素 案の各段階で、播磨姫路圏域の地域医療構想調整会議西播磨部会において審議いただいており、新病院での診療機能や病床数、病床機能の方向性については合意を得ているという議論が12月議会でなされたところです。

(2) 自治基本条例に関してのとり方はいろいろありますが、当局としては、パブリックコメントも含めてやっていることで、条例に違反していないというスタンスで進めていることは間違いない。

4 その他

- ・令和8年開院になぜ拘るのか。
- ・持続可能な病院なのか。
- ・人口減少が進む中、適正規模なのか。
- ・医師は確保できるのか。 他

最後に、おでかけ市議会(意見交換会)を開催させていただき、本当に良い病院にという皆さんの声がひしひしと伝わってきました。

より良い新病院に向けて、予算決算常任委員会としても最大限の努力をしていくことをお約束したい。

以上